



2022年6月13日

各 位

会 社 名 株式会社物語コーポレーション
代 表 者 名 代表取締役社長 加藤 央之
(コード：3097 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取締役 常務執行役員
財務・成長戦略担当 津 寺 毅
(電 話 番 号 0 5 3 2 - 6 3 - 8 0 0 1)

サステナビリティ基本方針の策定及び サステナビリティ委員会の設置に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、サステナビリティ基本方針の策定及びサステナビリティ委員会の設置を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. サステナビリティ基本方針の策定

当社は、社会の持続的な成長と中長期的な企業価値の創出を図り、ステークホルダーの信頼に応えることを目的としてサステナビリティ基本方針を策定いたしました。

■ サステナビリティ基本方針（2022年6月制定）

私たち物語コーポレーションは「Smile & Sexy」、すなわち「素敵に自由に正々堂々、人間味豊かに自分を表現しよう」という経営理念のもと、「自ら意思決定できる自立した“人財”」の活性化を成長戦略の軸に据えています。“個”の魅力溢れる人財が「何時どの店に行っても、笑顔と元気になれる」という「ブランド価値」を作り上げ、「とびっきりの笑顔と心からの元気」で世の中をイキイキさせることにつながると考えています。

私たちは、健全な企業統治体制の下、お客様・株主様はもとより取引先様、従業員、ひいては社会からの揺るぎない信頼の確立を図ります。そして、私たちは事業活動を通じて「持続可能でイキイキとした社会づくりへの貢献」と「お客様に必要とされるブランド・会社づくり」の両立の実現を目指し、社会の課題解決と持続的発展に貢献していきます。

お客様からの信頼を確保するために

私たちは、お客様の満足と信頼によって成り立っていることを十分に認識し、常にお客様にご満足いただける高品質な商品やおせっかいなまでのフレンドリーなサービスを提供していきます。

お取引先様からの信頼を確保するために

私たちは、お取引先様とは良きパートナーとしてコミュニケーションを重視し、公正かつ自由な取引を確保するとともに、相互に信頼関係を深め、共に繁栄を図ってまいります。

従業員からの信頼を確保するために

私たちは、すべての従業員の多様性・人権を尊重し、安全・衛生はもとより、それぞれの能力を発揮でき、公正に評価される優れた職場環境を作ってまいります。

株主様からの信頼を確保するために

私たちは、企業経営に関する法令を遵守するとともに、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向けて、健全かつ透明性あるコーポレートガバナンス体制を構築いたします。また、企業経営と事業活動に関する情報を公正かつ適時・適切に開示し、建設的な対話をすることで、株主・投資家の皆様と長期的な信頼関係を築いてまいります。

社会からの信頼を確保するために

私たちは、適用されるすべての関連法令、社会的規範や内部ルールを厳格に遵守するとともに、贈収賄など腐敗行為の防止を徹底し、社会の良識に沿った公正で誠実な行動を行います。加えて、気候変動問題や人権問題をはじめとする社会課題にもお取引様と協力しながら積極的に取り組み、社会に対する責任を果たしてまいります。また、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力には、断固とした態度をもって対応し、その不当な介入を常に妨げるとともに速やかに排除いたします。

■私たちが目指す姿

物語コーポレーションが目指す姿(コンセプト相関図)



■当社グループが重視しているマテリアリティ（重要課題）

当社グループは、健全な企業統治体制の下、ステークホルダーをはじめ社会全体から信頼される企業として、事業活動を通じて、「持続可能でイキイキとした社会づくりへの貢献」と「お客様に必要とされるブランド・会社づくり」の両立の実現を目指します。社会の課題解決と持続的発展に貢献するために取り組むべき課題を抽出するべく、国際的なガイドライン・フレームワークである「GRIスタンダード」や「持続可能な開発目標（SDGs）」、「ISO26000」、ESG評価機関の評価視点などを踏まえ、当社が取り組むべき重点課題を「事業機会」と「リスク低減」に整理しました。そして特に優先的に取り組むべき課題を特定し、「物語コーポレーショングループのマテリアリティ」として策定しました。なお、本マテリアリティについては、社会情勢の変化、中長期的なグループ経営戦略の見直等を踏まえ、継続的に見直しを行っていきます。

当社グループが特定しているマテリアリティ（重点課題）は以下の9つになります。

- ・ 気候変動への対応（脱炭素社会への貢献）
- ・ 省資源・廃棄物削減への対応
- ・ 生物多様性の確保と持続可能な食材調達
- ・ 少子高齢化社会への対応
- ・ 顧客満足度の向上
- ・ ダイバーシティ&インクルージョン
- ・ 地域社会への貢献
- ・ 食の安心安全の確保
- ・ 経営基盤の充実

2. サステナビリティ委員会の設置

(1) 委員会の役割

サステナビリティ基本方針に基づき、当社グループにおけるサステナビリティ経営を実践・推進するための監督機関として本委員会を設置いたします。具体的には、特定した9つのマテリアリティ（重要課題）に対する取り組みの進捗や評価等を実施し、適宜、取締役会へ報告を行います。

(2) 委員会の構成

当社代表取締役社長を委員長とし、人財応援部部門長や成長戦略室部門長などにより構成いたします。

以上